

子ども・子育て支援対策調査特別委員会 報告資料

令和7年4月24日

報告事項件名	頁
1 足立区こども計画審議会の進捗状況及び今後のスケジュールについて・・・・・・・・	2
2 令和7年度「足立ミライゼミ」の事業内容について・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3 【追加】児童・生徒が自由に意見できる環境の整備について・・・・・・・・	5

(政策経営部)

子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告資料

令和7年4月24日

件名	足立区こども計画審議会の進捗状況及び今後のスケジュールについて								
所管部課名	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課								
内容	足立区こども計画審議会の進捗状況等について、以下のとおり報告する。 1 第3回足立区こども計画審議会の開催結果（2月21日開催） （1）出席人数 17名 （2）主な議題 ア こども計画「基本理念（案）」について 「子ども・若者のウェルビーイングをともに考え、生まれ育った環境に左右されない未来に向かって、ともに進むアダチをつくっていく」 イ 柱1：すべての子ども・若者の生き抜く力を育む 柱2：安心して子育てできる環境を提供する 柱3：区が地域・団体等とともに支える仕組みを整える ウ こども計画「施策」の検討について （3）委員からの主な意見 ア 基本理念について （ア）基本理念について、「生まれ～左右されない」の部分が足立区らしい。新しいこども計画で忘れられがちな部分が残っていてよい イ 柱立てについて （ア）基本理念にあるように、子ども・若者の参画の要素（「ともに」）があるとよい。 ウ 施策について <table><tr><td>子どもの安全の視点がない</td></tr><tr><td>① 就学前期から若者世代が対象</td></tr><tr><td>② ネット犯罪、闇バイト、災害、違法薬物、性教育、自殺、OD などから守る</td></tr><tr><td>③ 家庭環境や虐待が背景の場合ある</td></tr><tr><td>居場所関係</td></tr><tr><td>① 居場所、非認知能力の向上は充実しているが、いきいきと生活したり、思いを吐き出せる場所が必要</td></tr><tr><td>② 地域学習センター、あやセンターぐるぐるなど自由に過ごせる居場所の充実を</td></tr><tr><td>③ 大学生などのロールモデルを配置</td></tr></table>	子どもの安全の視点がない	① 就学前期から若者世代が対象	② ネット犯罪、闇バイト、災害、違法薬物、性教育、自殺、OD などから守る	③ 家庭環境や虐待が背景の場合ある	居場所関係	① 居場所、非認知能力の向上は充実しているが、いきいきと生活したり、思いを吐き出せる場所が必要	② 地域学習センター、あやセンターぐるぐるなど自由に過ごせる居場所の充実を	③ 大学生などのロールモデルを配置
子どもの安全の視点がない									
① 就学前期から若者世代が対象									
② ネット犯罪、闇バイト、災害、違法薬物、性教育、自殺、OD などから守る									
③ 家庭環境や虐待が背景の場合ある									
居場所関係									
① 居場所、非認知能力の向上は充実しているが、いきいきと生活したり、思いを吐き出せる場所が必要									
② 地域学習センター、あやセンターぐるぐるなど自由に過ごせる居場所の充実を									
③ 大学生などのロールモデルを配置									

外国ルーツ
① 母国語で話せる環境を整備すべき
② 外国ルーツの高校生が気軽に利用できる居場所や支援施設が少ない
③ 保護者に対する支援は必要。外国の方同士で繋がるサポートを
④ 人とのつながりを築くことで信頼が生まれる
既存の支援に当てはまらない人
① 親にだけきつく当たる子に悩む親がいる
② ターゲットアプローチとユニバーサルアプローチとの間にある親子を支援すべき
ライフステージごとの取組
① 保護者への支援はやや手薄のように見える
寄り添い・伴走支援
① 子どもを支えるキーマンとして、大学生、チューター、家族以外に頼れる人、思いを話せる人などの存在が重要
② （母子手帳の電子化を推進する意見がある一方、）孤立している人にはママ友や CW、保健師などによるローテクでの情報伝達が必要
③ 学校のいじめアンケートは後々呼び出されたりして、正直にかけなかった。学校は近いはずなのに遠い一方で、SNS は遠いはずなのに近い印象
④ 支援する側も制度を知らないと支援が難しい。各種制度に関する情報の集約には AI を使うとよい

2 こども計画策定までのスケジュール（予定）

予定時期	内容
～令和7年8月	こども計画審議会での調査審議
令和7年9月	区長への答申
令和7年9月	パブリックコメント
令和7年11月	パブリックコメント結果 子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告
令和7年12月	こども計画 議会報告

3 今後の方針

- （1）足立区こども計画審議会における審議の進捗は、引き続き、子ども・子育て支援対策調査特別委員会において報告を行っていく。
- （2）審議内容や答申をもとに、庁内検討部会において、こども計画に関して調査、研究を行うとともに、策定作業に取り組んでいく。
- （3）令和6年12月に実施した子育て世帯に関するアンケート調査の結果が取りまとまった。調査結果を踏まえ、必要な支援策について議会にも相談しながら庁内検討を進めるとともに、足立区こども計画審議会にも調査結果を共有していく。

件名	令和7年度「足立ミライゼミ」の事業内容について																		
所管部課名	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課																		
内 容	難関大学合格を目指す無料学習塾「足立ミライゼミ」の令和7年度の事業内容について、以下のとおり報告する。																		
	1 3年生クラスの概要																		
	3年生は、2年生と比較して、よりきめ細やかな指導を行っていくため、実施日および内容を拡充し、実施していく。																		
	<table><tr><td></td><td>3年生</td></tr><tr><td>定員</td><td>32名</td></tr><tr><td>会場</td><td>こども支援センターげんき</td></tr><tr><td>実施日時</td><td>毎週火曜日 午後6時～午後9時10分 毎週木曜日 午後6時～午後9時10分 毎週土曜日 午前9時10分～午後0時20分 拡充 ※土曜日については8月から実施予定</td></tr><tr><td>内容</td><td>(1) 学習塾講師等による個別指導（一部映像授業） (2) 集団指導（大学入学共通テスト対策講座） 拡充</td></tr><tr><td>事業者</td><td>株式会社エデュケーショナルネットワーク</td></tr><tr><td>追加入塾について</td><td>7名が退塾となったため、3月18日に追加入塾選抜テストを実施（7名が追加入塾）。 (1) 退塾理由 ア 他塾を利用するため 3名 イ 学校活動（部活動、授業）優先のため 3名 ウ メンタルヘルス不調のため 1名</td></tr><tr><td>その他</td><td>4月8日から令和7年度講座を開始</td></tr></table>			3年生	定員	32名	会場	こども支援センターげんき	実施日時	毎週火曜日 午後6時～午後9時10分 毎週木曜日 午後6時～午後9時10分 毎週土曜日 午前9時10分～午後0時20分 拡充 ※土曜日については8月から実施予定	内容	(1) 学習塾講師等による個別指導（一部映像授業） (2) 集団指導（大学入学共通テスト対策講座） 拡充	事業者	株式会社エデュケーショナルネットワーク	追加入塾について	7名が退塾となったため、3月18日に追加入塾選抜テストを実施（7名が追加入塾）。 (1) 退塾理由 ア 他塾を利用するため 3名 イ 学校活動（部活動、授業）優先のため 3名 ウ メンタルヘルス不調のため 1名	その他	4月8日から令和7年度講座を開始	
		3年生																	
	定員	32名																	
	会場	こども支援センターげんき																	
	実施日時	毎週火曜日 午後6時～午後9時10分 毎週木曜日 午後6時～午後9時10分 毎週土曜日 午前9時10分～午後0時20分 拡充 ※土曜日については8月から実施予定																	
	内容	(1) 学習塾講師等による個別指導（一部映像授業） (2) 集団指導（大学入学共通テスト対策講座） 拡充																	
	事業者	株式会社エデュケーショナルネットワーク																	
追加入塾について	7名が退塾となったため、3月18日に追加入塾選抜テストを実施（7名が追加入塾）。 (1) 退塾理由 ア 他塾を利用するため 3名 イ 学校活動（部活動、授業）優先のため 3名 ウ メンタルヘルス不調のため 1名																		
その他	4月8日から令和7年度講座を開始																		
2 1年生、2年生クラスの概要																			
<table><tr><td></td><td>1年生</td><td>2年生</td></tr><tr><td>定員</td><td>26名</td><td>32名</td></tr><tr><td>会場</td><td colspan="2">生涯学習センター</td></tr><tr><td>実施日</td><td>6月12日から毎週木曜日</td><td>4月9日より毎週水曜日、 毎週金曜日（10月より）</td></tr><tr><td>事業者</td><td>株式会社エデュケーショナルネットワーク</td><td>株式会社サクシード</td></tr><tr><td>その他</td><td>4月8日から申込開始 （21日まで）</td><td>8名が2年生より新たに入塾 （追加枠6名・退塾者2名）</td></tr></table>			1年生	2年生	定員	26名	32名	会場	生涯学習センター		実施日	6月12日から毎週木曜日	4月9日より毎週水曜日、 毎週金曜日（10月より）	事業者	株式会社エデュケーショナルネットワーク	株式会社サクシード	その他	4月8日から申込開始 （21日まで）	8名が2年生より新たに入塾 （追加枠6名・退塾者2名）
	1年生	2年生																	
定員	26名	32名																	
会場	生涯学習センター																		
実施日	6月12日から毎週木曜日	4月9日より毎週水曜日、 毎週金曜日（10月より）																	
事業者	株式会社エデュケーショナルネットワーク	株式会社サクシード																	
その他	4月8日から申込開始 （21日まで）	8名が2年生より新たに入塾 （追加枠6名・退塾者2名）																	

子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告資料

令和7年4月24日

件 名	【追加】児童・生徒が自由に意見できる環境の整備について			
所管部課名	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課			
内 容	児童・生徒がいつでも自由に意見できる環境を向上させるため、以下のとおり実施する。なお全校一斉で開始とせず、意見の件数、内容があるかを見極めるため、校長会と協議のうえ、時期、対象校を限定して試験的に実施する。			
	1 実施時期			
	令和7年5月12日（月）から25日（日）			
	2 対象			
	令和7年度区立小・中学校長会 正・副校長校の児童・生徒			
	小学校		中学校	
	亀田	千寿本町	加賀	第十四
	島根	綾瀬	千寿桜堤	第七
	東栗原			
	3 意見聴取方法			
(1) 児童・生徒用タブレットのトップページ「きかせて！みんなのいけん」から区に対して直接、自由に意見してもらう。				
(2) 実施にあたって、学校を通じて児童・生徒に周知する。				
4 回答方法				
一件ごとの回答とせず、意見を内容ごとに分類し回答をまとめ、一括回答とし、「きかせて！みんなのいけん」上に回答を掲載する（2か月後をめど）。				
5 今後の方針				
(1) 実施校を通じて児童・生徒向けに周知を図る。				
(2) 試験実施で得た反応（件数、内容等）を基に、意見聴取方法、回答方法、体制整備について検討し、令和8年度から全校で実施する予定。				
(3) 全校実施にあたっては教育委員会を中心に、受付体制、意見のフィードバック方法等について改めて関係所管と調整する。				